

2026年9月号



タカジョウ 通信



株式会社タカジョウ

〈発行元〉 広報委員会
〈編集長〉 松下 廣徳

一食一元運動

6月末での繰り越し残高 8,345,053円
7月末でのご協力金額 90,540円
合計残高 8,435,593円
ご協力誠にありがとうございます。

社長メッセージ「不足を埋める人生から、与える人生へ」

いつも、タカジョウグループを応援していただき、ありがとうございます。

豪雨、台風、猛暑、地震…

犠牲になられた方に哀悼の意を表します。

次々と続く自然災害に、改めて、当たり前の日常に感謝すると共に、被災された方々が、一日も早く、平穏な生活ができることを願っています。

みなさんも、どうか水分補給と休息をこまめに取り、ご自身の体を何より大切にしてください。

さて、先日、私が人生の師と仰ぐ方から、こんな言葉をいただきました。

「正樹さんは、まだ小さな頃に満たされなかったものを埋めようとしていますね。でも、もう大丈夫ですよ。」その言葉を聞いた瞬間、少し恥ずかしい気持ちと、「本当にそうかもしれない」と素直に受け入れる自分がいました。

人は、幼い頃や思春期に満たされなかったものを、大人になっても無意識に追い求めることがあります。認められたかった人は評価を求め、愛されたかった人は必要とされることで安心し、居場所が欲しかった人は居場所を探し続ける。過去の出来事は終わっていても、その時の感情は心の奥に残ります。だから私たちは、今起きていることではなく、昔の傷に反応してしまうことがあります。私自身も振り返れば、「認められたい」「成功したい」「負けたくない」という思いを原動力に走り続けてきました。

その気持ちがあったからこそ頑張れたことも事実です。でも人生の後半に入り、思うようになりませんでした。

人生は、不足を埋め続けるためだけにあるのではない。誰かからもらえなかったものを、今度は自分が誰かに渡していくためにあるのではないかと。認められなかったなら、人を認める人になる。愛されたかったなら、人を愛する人になる。居場所が欲しかったなら、人の居場所をつくる人になる。

過去は変えられません。不足が完全になくすることもないでしょう。でも、その不足との向き合い方は変えられます。そして不思議なことに、人は「もらう側」から「与える側」へ変わった時、本当の意味で満たされ始めるのだと思います。

私たちグループの経営理念は、「生きがいの連鎖を、すべての人に」です。

私は、この理念は会社だけのものではなく、生き方そのものだと思います。自分が欲しかったものを誰かに渡す。その人がまた誰かに渡していく。その連鎖が、人を幸せにし、社会を温かくしていくのではないのでしょうか。

私たちは完璧でなくても、足りないものを抱えたままでも、その経験は必ず誰かを支える力になります。だからこそ、人生の後半は「もらう人」ではなく、「与える人」でありたい。

与えるとは、特別なことではなく、今日、目の前の人を認めることから始まるのかもしれない。

不足を埋める人生から、与える人生へ。会社の仲間たちと、そんな人生を歩んでいきたいと思っています。今月も、本当にありがとうございます。
長井 正樹

高浄をさらに知りたい方はこちら！

<https://www.takajyo.co.jp>



Facebook



Instagram



TikTok



インドネシア技能実習生 10名が新たに来日しました!

7年前から始まった外国人技能実習生の受け入れ。現在では、ミャンマーやインドネシアの技能実習生・特定技能を100名以上受け入れています🙌

昨年、11月にインドネシアにて面接・採用をした10名の技能実習生がついに来日をしました! 現地の日本語学校にて約1年ほど日本語を勉強し、来日後には1ヶ月間のオリエンテーション。そして各事業所での勤務がスタートしました🇮🇩

昨年11月インドネシア研修センターでの様子



ベットメイク研修



教え子の合格に
先生も涙



合格発表後、記念写真

7月19日にウェルカムパーティーを実施



奈良の外国人メンバーが大集結!

6月より奈良県天理市に、新しい外国人寮を契約しました! ゆくゆくは天理営業所も移転予定の新寮は、なんと50名が入居できる大型施設!

敷地内でBBQができるほどの広さがあり、今回入国した10名のウェルカムパーティーは新寮で行いました! 新しい仲間たちのこれからの活躍を期待しています♪



先輩のインドネシアスタッフや
長井社長とばしゃり📷
あつーい日でしたが、屋根の下で
日本のBBQを楽しんでもらいました。
生活にも少しずつ慣れてきたようで
笑顔が溢れていました!

設備維持管理事業部 維持管理グループの紹介

見えないところで、地域の安心を支えています。

私たち設備維持管理事業部は、下水処理・し尿処理・ごみ焼却などの環境インフラの設備を24時間365日、点検・整備・監視しています。

普段は意識されることの少ない仕事ですが、地域の「当たり前の日常」を守るために、責任を持って取り組んでいます。

—— 私たちが管理している主な施設 ——

1

高槻水みらいセンター



下水処理場

2

長吉ポンプ場



ポンプ場

3

エネルギー
センター分室



し尿処理場

4

熊取町
環境センター



ごみ焼却場

5

舞洲スラッジ
センター



汚泥溶融設備

目立つ仕事ではありませんが、私たちがいなければ、地域の皆様が安心して暮らす事が出来ません。

それぞれの現場で、設備を守り続けることが、お客様や市民の皆さまの当たり前の日常につながっています。

縁の下の力持ちとして、これからも誇りを持って取り組んでいきます。



設備維持管理事業部
宮本 達也

2026年9月号



今月の 環境整備

より良い現場環境創りを目指します！

環境整備とは

整理・整頓・清潔・礼儀・規律・チェック
をテーマに仕事をやりやすくすること。
環境を整えて備えること。

7月24日・27日
巡回訪問報告



きれいに整頓、明示されて
いてGOODです👍



おいしい！！
物品名と定数を明示してもら
えたらGOODです！！

毎月、環境整備の点検の為
本社スタッフが現場を巡回訪問しています。
環境整備で分からない事があれば
お声がけください😊



古くなっている掲示物が
貼ってありました🍀
本社スタッフに連絡を
頂ければ差し替えます。

7月1日～7月末まで
クレーム・ヒヤリハット発生数 **35件**



- 【内 容】 誘導警備員が、お客様からの挨拶に対して挨拶を返さない。また、お客様の駐車スペースの問い合わせに対しても、対応が悪いとメールにて報告頂く。
- 【対 応】 今回は、メールにて謝罪し今後の対応について報告する。警備員にも内容を共有し現地へ赴き指導。
- 【原 因】 挨拶の声が小さかった為、お客様に全く届いていなかった。



大きな声で挨拶をすると、相手に気持ちがよく伝わります。
相手に届く明るい声で、笑顔の挨拶をしましょう！！



まちかどおそうじ大作戦開催！

タカジョウが会ってきたご縁に、この地域に、
少しでも恩返しができたらと思ってはじめた
「まちかどおそうじ大作戦」
ゴミ拾いを通してあたたかなつながりを広げていきませんか？

【8月と10月開催のお知らせ】

☆8月30日(日) ☆10月11日(日)
10:00～ 11:00～

集 合 場 所： 高槻市役所前 ※雨天中止

持 ち 物： 手ぶらでOK！

(道具は主催者で用意します！)

初参加、お子様連れ大歓迎！！
皆様お気軽にお越しください！！



**10月のまちかどおそうじ大作戦は
終了後にBBQ懇親会を開催します！**



【BBQ懇親会詳細】

みなさまお誘いあわせの上、お気軽にご参加ください！
懇親会に参加される場合は事前予約と会費が必要です！

日 時：10月11日(日) 12:30～

参 加 費：大人3,000円(中学生以上) / 子供1,000円(小学生未満無料)

参加費は当日徴収しますので、お釣りが出ないようご協力をお願いします！

※懇親会は雨天決行です

雨天の場合は12時に高槻市役所前集合、徒歩で移動します。

お申し込み先：高浄 072-675-5989(西岡)

※締め切り9月15日(火)

お早めにご連絡くださいね！